

「第 10 回 音楽のまち・かわさき アジア交流音楽祭」及び「2014 かわさきアジア ンフェスタ」の開催について

韓国・中国等のアジアの多様な文化が共生している川崎の特徴をいかして、アジアをキーワードとした音楽祭と、周辺商業施設や商店街での商業イベントを開催し、国内外へ川崎の魅力をアピールし活力と魅力ある都市づくりを推進します。

今回 10 回目を迎える「アジア交流音楽祭」は、メインステージを「ミュージア川崎シンフォニーホール」で開催。ミュージア川崎シンフォニーホールの優れた音響のステージで、アジアのアーティスト達が、心癒されるステージを繰り広げます。

また、川崎駅周辺では、伝統的な民俗音楽やアジアの幅広い音楽を、まちなかで気軽に楽しめる「交流ステージ」（無料コンサート）を 10 会場で開催し、賑わいを創出します。

さらに、同時開催する「かわさきアジアンフェスタ」では、川崎駅周辺でアジア関連の食や雑貨等アジア色豊かな屋台が出店します。

1 「第 10 回 音楽のまち・かわさき アジア交流音楽祭」の概要

(1) メインステージ

- 開催日時：平成 26 年 4 月 12 日（土） 開場 17 時 00 分 / 開演 17 時 30 分（予定）
- 開催場所：ミュージア川崎シンフォニーホール（TEL:044-520-0100）
川崎市幸区大宮町 1310（JR 川崎駅西口直結、徒歩 3 分）
- 出演アーティスト（予定、順不同）：※別紙プロフィール参照
朴 葵姫（パク・キュヒ）【韓国】、ウェイウェイ・ウー【中国】、中 孝介（あたり こうすけ）【日本】、小松 亮太（こまつ りょうた）【日本】、NAOTO（なおと）、羽毛田 丈史（はけた たけふみ）【日本】、松谷 卓（まつたに すぐる）【日本】
*主催者およびアーティストの都合により出演者が変更になる場合があります。
- 開催内容：出演アーティストによる魅力あるステージとアジア交流音楽祭ならではの出演アーティストによるコラボ企画を展開します。
- 入場券：座席指定 S 席 ¥6,500 / A 席 ¥5,500
- 一般発売開始：平成 26 年 1 月 11 日（土）10:00 ~
（tvk チケットカウンター、ぴあ、ローソン、e プラスほかで発売中）

(2) 交流ステージ（無料コンサート）

- 開催日時：平成 26 年 4 月 12 日（土）、13 日（日）12 時~17 時（予定）
- 開催場所：
 - ①「ミュージア川崎」 2 階ゲートプラザ（JR 川崎駅西口）
 - ②「ミュージア川崎」 1 階ガレリア広場（JR 川崎駅西口）
 - ③「ラゾーナ川崎プラザ」 ルーファ広場グランドステージ（JR 川崎駅西口）
 - ④「ラ チッタデッラ」 中央広場（JR 川崎駅東口）
 - ⑤「川崎地下街アゼリア」 スタジオアゼリア（JR 川崎駅東口）
 - ⑥「アトレ川崎」 1 階広場（JR 川崎駅東口）
 - ⑦「いさご通り」 かわしんふれあい広場（JR 川崎駅東口）
 - ⑧「銀座街」 ダイス駐輪場入口横（京急川崎駅前）
 - ⑨「川崎駅東口広場」（JR 川崎駅東口）
 - ⑩川崎市役所第 3 庁舎広場



- 開催内容：アジア各国の民俗音楽や舞踊、川崎市を拠点として活動するストリートミュージシャンなどによるライブコンサートを川崎市内各所で同時に展開します。
- 《主催》 「音楽のまち・かわさきアジア交流音楽祭」実行委員会
川崎市/「音楽のまち・かわさき」推進協議会/ t v k (テレビ神奈川)
- 《主管》 t v k (テレビ神奈川)
- 《後援》 川崎商工会議所 /中国大使館 文化部 / 駐日韓国大使館 韓国文化院 / 川崎市教育委員会 / 神奈川新聞社 他 (予定)
- 《運営》 キョードー横浜
- 《協力》 川崎地下街アゼリア / ミューザ川崎管理組合 / ラゾーナ川崎プラザ /ラ チッタデッラ / アトレ川崎 / 川崎市商店街連合会青年部 / 川崎砂子会協同組合 / 川崎銀座商業協同組合

2 「2014かわさきアジアフェスタ」の概要

- 開催日時：2014年4月12日(土)、13日(日)
 - 開催場所：川崎駅周辺など
 - 開催主体：かわさきアジアフェスタ実行委員会(川崎駅周辺の商店街、大型商業施設等で構成)
 - 開催内容：
 - ・ アジア屋台村…かわしんふれあい広場横、仲見世通りにて地元のアジア料理店が出店するアジアテイストを手軽に味わえる毎年大人気の屋台村です。
 - ・ 商店街イベント…各商店街で様々なイベントを開催します。
 - ・ タッチラリー…駅周辺の大型商業施設や交流ステージをまわって、交通系ICカードや携帯電話などを使用して、ポイントを貯めると「豪華プレゼント」が当たる「タッチラリー」を実施。
- ※ 今年4月12日(土)に川崎球場で開催されるアメフト国際親善試合と連携したイベント広報を行います



「音楽のまち・かわさき」

マスコットキャラクター「かわさきミュートン」

問合せ先

「アジア交流音楽祭」：川崎市市民・こども局市民文化室

TEL044-200-3725 Fax044-200-3248

e-mail:25bunka@city.kawasaki.jp

「かわさきアジアフェスタ」：川崎市経済労働局産業振興部商業観光課

TEL044-200-2356 Fax044-200-3920

e-mail:28syogyo@city.kawasaki.jp

メインステージ 出演者プロフィール



朴 葵姫 (パク・キュヒ) <韓国>

韓国生まれ。日本と韓国で育つ。3歳でギターを始め、荘村清志、福田進一、A.ピエツリ各氏に師事。東京音楽大学を経て、現在ウィーン国立音楽大学で研鑽を積んでいる。ドイツ、ベルギー、スペイン、韓国他多くの主要国際ギターコンクールで優勝・受賞。日本、韓国、ヨーロッパで演奏活動をしている。録音は「スエニョ〜夢」、「ソナタ・ノアール」(フォンテック)、「スペインの旅」「最後のトレモロ」(日本コロムビア)など、いずれも異例のヒットとなり、レコード芸術誌特選盤となる。NHKでのリサイタルの放送は話題となり、今後の活躍が期待される、今注目のギター界の新星。12年カーネギーホール(ワイルホール)での米国デビューを果たし、世界的にも注目を集める。

★オフィシャルサイト

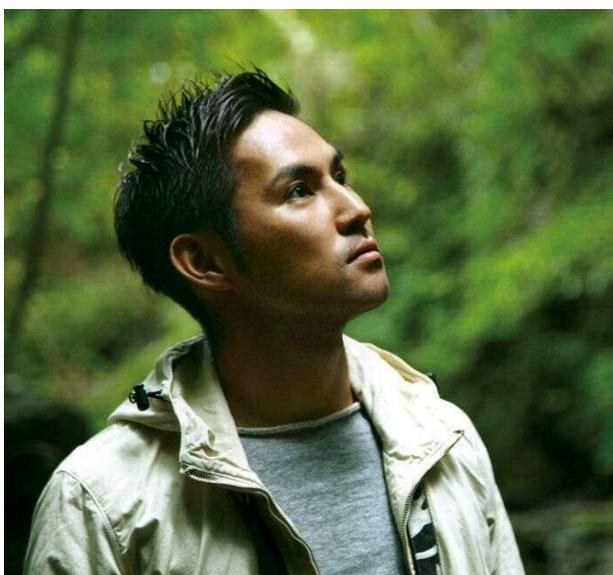
http://www.concert.co.jp/artist/kyu_hee_park/

WeiWei Wu (ウェイウェイ・ウー)

<中国>

中国／上海生まれ。二胡を通じて様々なジャンルのミュージシャンとコラボレーションを精力的に行い、二胡のスタンディング奏法の考案など、独自の演奏スタイルを確立。ロック、ジャズ、フュージョンなどと共演する現代二胡のパイオニア的存在。NHK「ダーウィンが来た」でケニーGとテーマ曲を担当し、TBSドラマ「JIN-仁-」のメインテーマで二胡を演奏するなど、幅広く活躍している、スタイリッシュな二胡プレーヤー。

★オフィシャルサイト <http://weiwei-wuu.com/>



中孝介 (あたり こうすけ) <日本>

鹿児島県奄美大島出身、在住。高校生の頃、独学でシマ唄を始める。2006年3月EPIC RECORDS JAPANよりシングル「それぞれに」でデビュー。2007年4月「花」をリリースし世代を超えたヒット曲となる。2007年7月ファーストアルバム『ユライ花』をリリース。オリコンウィークリーチャート初登場7位を記録し、その後もロングセールスを記録。2007年10月には台湾での単独公演も成功させる。

また、台湾で公開された映画『海角七号』に中孝介本人役として出演。この映画が歴代台湾映画の興行収入を塗り替える大ヒットとなる。2008年10月に中華圏でリリースした中孝介のアルバム『心絆情歌』も、台湾ヒットチャートで1位を獲得するヒットを記録。

2013年初のカバーアルバム「もっと日本。」をリリースし日本全国18箇所にてコンサートツアーを敢行。

2014年春に台湾で公開される映画「KANO」の主題歌『勇者の浪漫〜風になって〜』にも参加。

その声は、「地上で、もっとも優しい歌声」と称され、今後の活動が注目される男性シンガーである。

小松亮太（こまつ りょうた）＜日本＞

東京生まれ。14歳よりバンドネオンを独習。98年、ソニーより衝撃的なCDデビューを果たす。共演は、ピアノと共に活動したタンゴ界のトップアーティストたち。タンゴを若い世代にブレイクさせる引き金となった。以後、自身のユニットをひきいて多数の公演をこなしながら、自らのプロデュースによる意欲的な企画公演も行っている。

CDはこれまでに20枚リリース。大貫妙子、小曾根真、ミッシェル・ルグラン、NHK交響楽団など、ジャンルを越えて様々なアーティストと共演している。ソニーのコンピレーション・アルバム「image」、同ライブツアー「live image」にも、初回から参加。

2010年よりTBS「THE 世界遺産」のオープニングテーマ曲を作曲、演奏している。また、2012年公開の映画「グスコブドリの伝記」（ワーナーブラザーズ配給・手塚プロダクション制作）、2013年公開の映画「体脂肪計タニタの社員食堂」（角川映画配給）、NHKドラマ「ご縁ハンター」の音楽を手掛けている。

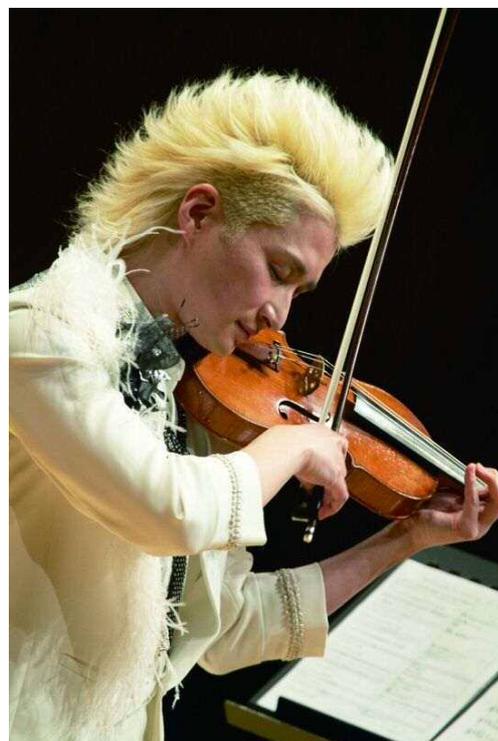
★公式サイト <http://www.ryotakomatsu.com/>



NAOTO（なあと）＜日本＞

東京芸術大学音楽学部器楽科卒業。クラシックからポップスまでジャンルレスを極めた高い音楽センスで常に観客を魅了している。これまでに最新アルバム「NAOTO's Acoustic Duo」を含む6枚のアルバム、楽譜、DVDを発売。ドラマ「のだめカンタービレ」では出演、演奏指導、楽曲提供で一躍注目を集めた。2012年冬、ヴァイオリニストとしては異例の帝国ホテル（東京）でディナーショーを開催し、チケットは完売、見事成功を収めた。アニメ作品「エヴァンゲリオン」ではソリストとしてTV放映当初から最新映画に至るまでレコーディングに参加。自身の活動だけに留まらず、ポルノグラフィティのライブサポートは長年務めており、最近ではライブ用に楽曲提供もするほど、欠かせない存在となっている。また、作曲家として大泉洋らが所属するTEAM NACSを始め、日生劇場ミュージカルなど多数の舞台音楽を担当。ヴァイオリニストとして初めて世界的キャラクターである「ハローキティ」とコラボレーショングッズを発売したり、カレーのソムリエとも言える「カレーマイスター」の資格を取得するなど活動は多種多彩。ジャンルをスタイリッシュに跨ぎ、POPSを表現する唯一無二のヴァイオリニストとして、ますます進化を続けるNAOTOにさらなる注目が集まっている。

★公式サイト <http://www.naoto-poper.com>





羽毛田 丈史（はけた たけふみ）<日本>

ゴンチチ、葉加瀬太郎、宮本笑里、春野寿美礼、柴田淳、中孝介など数多くのアーティストの作品のアレンジ・プロデュースを手掛ける一方、テレビドラマ「池袋ウエストゲートパーク」「高原へいらっしゃい」「瑠璃の島」「獣医ドリトル」WOWOW開局 20 周年記念番組 ドラマWスペシャル 倉本聰「學」「最高の人生の終わり方～エンディングプランナー～」 「あつこと僕らが生きた夏」「サマーレスキュー～天空の診療所～」などや、アニメ「魔法遣いに大切なこと」「青い花」フジテレビ開局 50 周年 手塚治虫誕生 80 周年記念「ジャングル大帝」「もやしもんリターンズ」、映画「ハナミズキ」「ROOKIES -卒業-」の音楽も担当し、多くのサントラ盤をリリースしている。

また、NHK スペシャル「地球に乾杯」「文明の道」「映像詩 里山～命めぐる水辺」「気候大異変」「失われた文明 インカ・マヤ」「病の起源」「プロジェクト JAPAN」「宇宙の渚」など、数多くの映像作品の作編曲・オーケストレーションなども手掛けている。

最近では、TBS 日曜劇場「とんび」、映画「銀の匙」など数多くの映像音楽も担当し、作・編曲家、ピアニスト、プロデューサーとして、幅広く活動している。

www.haketa.jp



松谷 卓（まつたに すぐる）<日本>

5歳のころからピアノと日本舞踊を習い始める。中学になりシンセサイザーを手にしたのをきっかけにプログラミングを覚える。高校入学後に吹奏学部に入部。クラリネットを担当。後に編曲も行うようになる。

高校二年の時には静岡音楽館 (AOI) の主催「静岡の名手たち」のオーディションに合格。翌年、AOI 主催でピアノ・リサイタルを開催。

1998年、SME/Robin discs より「Epoch1./Platform」でプロデビュー。その後、CM(京セラ、JR 東海、ミニストップ、パナソニック・ビエラ他)、舞台音楽(天国の本屋他)を手がけ、テレビ番組「大改造!! 劇的ビフォーアフター」の音楽が話題となり、CD「Before After」(EPIC)がヒット。その後、映画「いま、会いにゆきます」、「タッチ」、「県庁の星」、「のだめカンタービレ」(アニメ版全シリーズ)、「そのときは彼によろしく」、「神様のカルテ」「僕等がいた」NHK スペシャル「中国文明の謎」、などの作・編曲を手がけ、現在本格派若手のアーティストとして最も注目されている。コンサートの積極的に行い、活動の幅を広げる。

★オフィシャルサイト

<http://www.suguru-matsutani.com>

美しい歌や演奏でステージを華やかに盛り上げ、心揺さぶる良質な音楽を味わうひと時を。

メイン会場のミューザ川崎シンフォニーホールには、シリーズ累計350万枚のセールスを誇るリラクシング・コンビレーションアルバム「image」のライブ版として、美しく良質な音楽を届ける「live image」に出演するアーティスト達を中心に、世界で活躍する実力派が集結。

WeiWei Wu

NAOTO

松谷卓

小松亮太

中孝介

羽毛田文史



アジア交流音楽祭

Asian live image nouveau

同時開催

開催日時 **2014年4月12日(土)** ■開場:17時00分 ■開演:17時30分

開催場所 **ミューザ川崎シンフォニーホール**
川崎市幸区大宮町1310(JR川崎駅西口直結、徒歩3分) ☎044-520-0100

音楽監督/羽毛田文史

出演アーティスト

朴葵姫(パク・キュヒ)(Gt)【韓国】/ ウェイウェイ・ウー(二胡)【中国】
中孝介(Vo)【日本】/ 小松亮太(Bn)【日本】/ NAOTO(Vn)【日本】
羽毛田文史(Pf)【日本】/ 松谷卓(Pf)【日本】

※主催者およびアーティストの都合により出演者が変更になる場合があります。

●交流ステージ(無料コンサート)

アジア各国の民俗音楽や舞踊、川崎市を拠点として活動するストリートミュージシャンなどによるライブコンサートを川崎駅周辺で同時に展開します。

開催日時:2014年4月12日(土)・13日(日) 12:00~17:00(予定)

- 開催場所:
- ①「ミューザ川崎」2階ゲートプラザ(JR川崎駅西口)
 - ②「ミューザ川崎」1階ガレリア広場(JR川崎駅西口)
 - ③「ラゾーナ川崎プラザ」ルーフ広場グランドステージ(JR川崎駅西口)
 - ④「ラ チッタデッラ」中央広場(JR川崎駅東口)
 - ⑤「川崎地下街アゼリア」スタジオアゼリア(JR川崎駅東口)
 - ⑥「アトレ川崎」1階広場(JR川崎駅東口)
 - ⑦「いさご通り」かわしんふれあい広場(JR川崎駅東口)
 - ⑧「銀座街」タイス駐輪場入口横(京急川崎駅前)
 - ⑨「川崎駅東口広場」(JR川崎駅東口)
 - ⑩「川崎市役所第3庁舎広場」

同時開催

●かわさきアジアフェスタ

アジア屋台村…かわしんふれあい広場横、仲見世通りにて地元のアジア料理店が出店するアジアアーティストを手軽に味わえる毎年大人気の屋台村です。商店街イベント…各商店街で様々なイベントを開催します。

開催日時:2014年4月12日(土)・13日(日)

開催場所:川崎駅周辺商業施設、川崎駅東口商店街区など

【アジア系飲食店・物販店の商品PRタッチラリー】
駅周辺の大型商業施設や交流ステージをまわって、交通系ICカードや携帯電話などを使用し、ポイントを貯めると「豪華プレゼント」が当たる「タッチラリー」を実施します。

好評発売中!!
座席指定

S席 ¥6,500 A席 ¥5,500 未就学児童は入場不可

tvkチケットカウンター・びあ・ローソン・eプラスほか

公演・イベントに関するお問い合わせ・チケットのお求めは
tvkチケットカウンター(受付時間/平日 10:00~18:00) ☎045-663-9999

主催:「音楽のまち・かわさき アジア交流音楽祭」実行委員会<川崎市/「音楽のまち・かわさき」推進協議会/tvk(テレビ神奈川)> 主催:tvk(テレビ神奈川)
後援:川崎商工会議所/中国大使館 文化部/在日韓国大使館 韓国文化院/川崎市教育委員会/(公財)川崎市国際交流協会/神奈川新聞社 他
音楽監督:羽毛田文史 企画・制作:EPICレコードジャパン、オン・ザ・ライン 運営協力:キョードー横浜
協力:川崎地下街アゼリア/ミューザ川崎管理組合/ラゾーナ川崎プラザ/アトレ川崎/ラ チッタデッラ/川崎市商店街連合会青年部/川崎砂子会協同組合/川崎銀座商業協同組合
ミューザ川崎シンフォニーホール(川崎市文化財団グループ)

各アーティストの個性溢れる歌と演奏で、
川崎の夜に美しい音色を響かせます。

メインステージ
出演アーティストプロフィール



朴葵姫 (パク・キユヒ) [ギター]

韓国生まれ、日本と韓国で育つ。3歳でギターを始め、莊村清志、福田進一、A.ピエリ氏に師事。東京音楽大学を経て、現在ウィーン国立音楽大学で研鑽を積んでいる。ドイツ、ベルギー、スペイン、韓国他多くの主要国際ギターコンクールで優勝・受賞。日本、韓国、ヨーロッパで演奏活動をしている。録音は「スエニョー夢」、「ソナタ・ノール」(フォンテック)、「スペインの條」最後のトレモロ(日本コロムビア)など、いずれも異例のヒットとなり、レコード芸術誌特選盤となる。NHKでのリサイタルの放送は話題となり、今後の活躍が期待される。今注目のギター界の新星。12年カーネギーホール(ワイルホール)での米国デビューを果たし、世界的にも注目を集める。

★オフィシャルサイト
http://www.concert.co.jp/artist/kyu_hee_park/

WeiWei Wuu [二胡]

中国 / 上海生まれ。二胡を通じて様々なジャンルのミュージシャンとコラボレーションを精力的に行い、二胡のスタンディング奏法の考案など、独自の演奏スタイルを確立。ロック、ジャズ、フュージョンなどと共演する現代二胡のバイオニオ的存在。NHK「ダーウィンが来た」でケーゴとテーマ曲を担当し、TBSドラマ「JIN-仁」のメインテーマで二胡を演奏するなど、幅広く活躍している。スタイリッシュな二胡プレーヤー。

★オフィシャルサイト <http://weiwei-wuu.com/>



中孝介 [ヴォーカル]

鹿児島県奄美大島出身、在住。高校生の頃、独学でシマ唄を始め、2006年3月EPIC RECORDS JAPANよりシングル「それぞれに」でデビュー。2007年11月「花」をリリースし世代を超えたヒット曲となる。2007年7月ファーストアルバム「ユライ花」をリリース、オリコンウィークリーチャート初登場7位を記録し、その後もロングセラーを記録。2007年10月には台湾での単独公演も成功させる。また、台湾で公開された映画「海角七号」に中孝介本人役として出演。この映画が歴代台湾映画の興行収入を塗り替える大ヒットとなる。2008年10月に中華圏でリリースした中孝介のアルバム「心絆情歌」も、台湾ヒットチャートで1位を獲得するヒットを記録。2013年初のカバーアルバム「もっとう日本」をリリースし日本全国18箇所にてコンサートツアーを敢行。2014年春に台湾で公開される映画「KANO」の主題歌「勇者の追慕〜風になつて〜」にも参加。その声は、「地上で、もっとも優しい歌声」と称され、今後の活動が注目される男性シンガーである。

★オフィシャルサイト <http://www.atarikousuke.jp/>



韓国からは、2012年にカーネギーホールでの米国デビューも果たし、ギター界の新星として期待を集める、朴葵姫(パク・キユヒ)が登場。瑞々しい感性に満ちた演奏を届けます。中国からは、スタンディング奏法の考案など独自の演奏スタイルを確立し、TBSドラマ「JIN-仁」のメインテーマで二胡を演奏するなど、現代二胡のバイオニオ的存在であるウエイウェイウーが出演いたします。

10th アジア交流音楽祭 Asian live image nouveau

そして日本からは、今回で2回目の出演となる、鹿児島県奄美大島出身・在住のシンガーで「地上で、もっとも優しい歌声」と称される中孝介や、近年、韓国、中国、ドイツ、ペルー、パラグアイ、アルゼンチン、ブラジル、スペインと、海外公演が相次ぐ注目のバンドネオン奏者の小松亮太、また、ドラマ「のだめカンタービレ」における出演、演奏指導、楽曲提供で一躍注目を集め、幅広いジャンルで活躍するヴァイオリニストNAOTO、多くのアーティストの作品アレンジ・プロデュースを手掛ける一方、最近ではドラマ「サマーレスキュー〜天空の診療所〜」、「とんぼ」などの映像音楽を手掛ける羽毛田丈史、また、テレビ番組「大改造!!劇的ビフォーアフター」の音楽が話題となり、映画「いま、会いにゆきます」、「神様のカルテ」などの作・編曲も行う松谷卓も出演。

小松亮太 [バンドネオン]

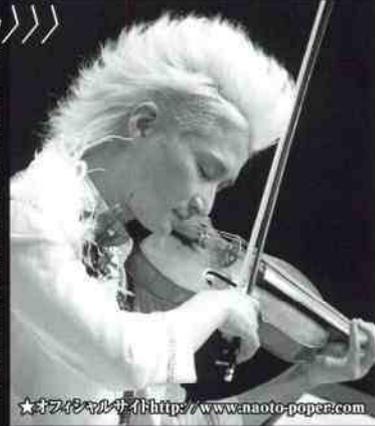
東京生まれ。14歳よりバンドネオンを独習。98年、ソニーより衝撃的なCDデビューを果たす。共演は、ピアソラと共に活動したタンゴ界のトップアーティストたち。タンゴを若い世代にアプレクさせる引き金となった。以後、自身のユニットをひきいて多数の公演をこなしながら、自らのプロデュースによる意欲的な企画公演も行っている。CDはこれまでに20枚リリース。大貫妙子、小曾根真、ミッシェル・ルグラン、NHK交響楽団など、ジャンルを越えて様々なアーティストと共演している。ソニーのコンピレーション・アルバム「Image」、同ライブツアー「live image」にも、初回から参加。2010年よりTBS「THE 世界遺産」のオープニングテーマ曲を作曲、演奏している。また、2012年公開の映画「グスコブドリの伝記」(ワーナーブラザーズ配給・手塚プロダクション制作)、2013年公開の映画「体罰防犯タナタの社員食堂」(角川映画配給)、NHKドラマ「こぼれハンター」の音楽を手掛けている。

★オフィシャルサイト <http://www.ryotakomatsu.com/>



NAOTO [ヴァイオリン]

東京芸術大学音楽学部器楽科卒業。クラシックからポップスまでジャンルレスを極めた高い音楽センスで常に観客を魅了している。これまでに最新アルバム「NAOTO's Acoustic Duo」を含む6枚のアルバム、楽曲、DVDを発売。ドラマ「のだめカンタービレ」では出演、演奏指導、楽曲提供で一躍注目を集めた。2012年冬、ヴァイオリニストとして異例の帝国ホテル(東京)でディナーショーを開催し、チケットは完全、見事成功を収めた。アニメ作品「エヴァンゲリオン」ではソリストとしてTV放映当初から最新映画に至るまでレコーディングに参加。自身の活動だけに留まらず、ポルノグラフィティのライブサポートは長年務めており、最近ではライブ用に楽曲提供もするほど、欠かせない存在となっている。また、作曲家として大泉洋が所属するTEAM NACSを始め、日生劇場ミュージカルなど多数の舞台音楽を担当。ヴァイオリニストとして初めて世界的キャラクターである「ハローキティ」とコラボレーショングッズを発売したり、カレーのソムリエとも言える「カレーマイスター」の資格を取得するなど活動は多岐多岐。ジャンルをスタイリッシュに跨ぎ、POPSを表現する唯一無二のヴァイオリニストとして、ますます進化を続けるNAOTOにさらなる注目が集まっている。

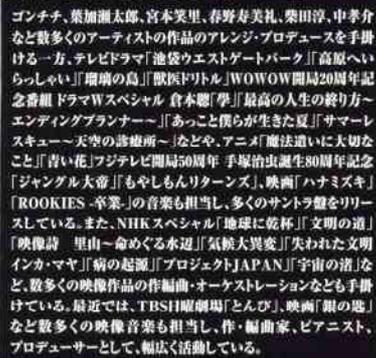


★オフィシャルサイト <http://www.naoto-pope.com>

羽毛田丈史 [ピアノ]

ゴンチチ、葉加瀬太郎、宮本笑里、春野寿美礼、栗田淳、中孝介など数多くのアーティストの作品のアレンジ・プロデュースを手掛ける一方、テレビドラマ「池袋ウエストゲートパーク」「高層へいらいっ!」「翔鳴の島」「獣医ドクトル」WOWOW開局20周年記念番組「ドラマスペシャル 倉本聰「學」最高の人生の終り方〜エンディングプランナー〜」「あのこと僕らが生きた屋」「サマーレスキュー〜天空の診療所〜」などや、アニメ「魔法使いに大切なこと」「青い花」フジテレビ開局50周年 手塚治虫誕生80周年記念「ジャングル大帝」「もやしもんリターンズ」、映画「ハナミズキ」「ROOKIES 卒業」の音楽も担当し、多くのサントラ盤をリリースしている。また、NHKスペシャル「地球に乾杯」「文明の道」「映像詩 里山〜命めぐる水辺」「気候大異常」「失われた文明 イン・カマヤ」「病の起源」「プロジェクトJAPAN」「宇宙の道」など、数多くの映像作品の作編曲・オーケストレーションなども手掛けている。最近では、TBS日曜劇場「とんぼ」、映画「眼の路」など数多くの映像音楽も担当し、作・編曲家、ピアニスト、プロデューサーとして、幅広く活動している。

★オフィシャルサイト <http://www.haketa.jp>



松谷卓 [ピアノ]

5歳のころからピアノと日本舞踊を習い始める。中学になりシンセサイザーを手にしたのをきっかけにプログラミングを覚える。高校入学後に吹奏楽部に入学。クラリネットを担当。後に編曲も行いようになる。高校二年の時には静岡音楽館(AOI)の主催「静岡の名手たち」のオーディションに合格。翌年、AOI主催でピアノ・リサイタルを開催。1998年、SME / Robin discsより「Epoch」/「Platform」でプロデビュー。その後、CM(京セラ、JIR東海、ミニストップ、パナソニック・ビエラ他)、舞台音楽(天國の本屋他)が話題となり、CD「Before After」(EPIC)がヒット。その後、映画「いま、会いにゆきます」、「タッチ」、「狼牙の屋」、「のだめカンタービレ」(アニメ版全シリーズ)、「そのときは彼によろしく」、「神様のカルテ」(僕等がいた)「NHKスペシャル「中国文明の謎」」などの作・編曲を手がけ、現在本館派若手のアーティストとして最も注目されている。コンサートの積極的に行い、活動の幅を広げる。

★オフィシャルサイト <http://www.suguro-matsutani.com>

